話合い活動の約束

　話合いを始めましょう。話合いには２つのタイプがあります。１つは，「みんなで話し合って，みんなで決める」タイプです。これは学級レクや係活動などを話合い，よりよい学級や学校の生活づくりのために行うものです。もう一つは，「みんなで考えて，自分で決める」タイプです。これは人間としての生き方について考え，社会の一員として必要な資質や能力を身に付けるために行うものです。

 話合いは難しくありません。小学校のときの学級会と同じように，のびのびと話合いを始めましょう。

**約　束**

**①友達の意見は最後まで聞こう。**

・ふざけたり，文句を言ったりすることはやめよう。

**②自分の意見を進んで発表しよう。**

・ひそひそ話や勝手な発言はしないようにしよう，きちんと手をあげて発表しよう。

**意見の聞き方**

**自分の考えと比べながら聞く。**

・「自分の考えと同じだ。」

・「自分の考えとは違う。どうしてあのように考えるのかな。」

・「途中までは同じだけれど，その後が違う。」

・「自分の考えと似ているけれど，理由が違う。」

・「自分の考えと似ているけど，どっか違うなあ。」

**意見の言い方**

**大切なことは，はっきりと，最後まで言うことです。**

**Ａ　質問するときは**

・「よく聞こえなかったので，…のところをもう一度言ってください」

・「…のところは，このような意味ですか。」（確認）

・「よく分からなかったので，もう一度説明してください。」

・「○○さんの意見は，□□くんの意見と同じですか。」

・「よく分からないので，だれかに聞きたいのですが…。○○さんの意見と，□□くんの意見がどう違うのか教えてください。」

**Ｂ　意見を言うときは**

**・勇気を出して，自分の意見を言ってみよう。**

**・できれば，賛成・反対をはっきりさせてから，理由を付けて言ってみよう。**

・賛成　　　「…という意見に賛成です。自分も同じように…と思うからです。」

・つけたし　「○○さんの意見につけたしで，…と思います。」

　　　　　　「○○さんの言ったことに関係して，…ということもあります。」

・似てるけど「○○さんの考えと同じですが，（理由・方法）が違います。」

・反対　　　「○○さんの意見に反対です。理由は…だからです。」

・まとめ　　「みんなの意見をまとめると，…ということになると思います。」

・ずれたり，止まったりしたら

　　　　　　「…という考えもあると思います。」

　　　　　　「議長さん，…にしたらどうですか。」

　　　　　　「両方の意見のいいところを合わせて，…でどうですか。」

**みんなで決めたこと，自分で決めたことを実行していこう！**

　話合いが終わったからこれでおしまいではありません。「学級活動」でみんなの問題について，どうやって解決していこうかと話し合ったのだから，決まったことや決めたことを行動に移すことが大切です。